

教会の庭は、土曜日、

日曜日の午後ともなると近所の子どもたちでにぎやかになる。最近、新人が現れた。引っ越してきた三人きょうだい。小学四年生のお兄ちゃん、二年生のお姉ちゃん、そして三歳の女の子▼ある日曜日の午後、車の祝福をするために外に出ると二人姉妹が近づいてきた。

「何してるの」「お祈り

するんだよ」「私もお祈りしている?」「いいよ」。見よう見まねで十字架のしるしをして手を合わせていた。祝福の祈りが終

わると、「私も神さまに

お願いしていいかな」と言いながら聖堂までついできた。「何を祈るの?」「お母さんが早く元気に

地の塩

なるようにって祈ってるけど、願いがかなうかな?」「神さま、きつとお願いを聞いてくださると思つよ」「あそこに行つ

て祈っていい?」と聞く
と、聖堂の前の方にある
マリア像の所に行つて二
人で祈っていた▼夕方にはお兄ちゃんも一緒に初
聖体クラスに飛び入りで
参加した。ミサ中の聖変
化の話を聞くと、お兄ち
ゃんが「今でもパンが神
さまになるの? ほん
と? すごいね」と言つ
た▼一週間後、お姉ちゃ
んがうれしそうにやつて
来た。「お願いがかなつ
たよ」「お母さん、元気
になったの?」「うん。
お父さんがやさしくなっ
た。お父さんがやさしく
なるようにって神さまに
お願いしたらやさしくな
った」。最高の笑顔。時
々、聖堂に入つて祈って
いるようだ▼四歳の男の
子。幼稚園の七五三の祝
福式のために共同祈願を
作つてもらった。「神さ
ま、ぼく、イエスさまの
子どもになりたい」。ふ
た月前に途中入園した
子。このような話には事
欠かない。子どもは素晴
らしい。神を感じている。
「生きる力」は神から来
る。神なしの環境では子
どもは死んでしまつ。